

がん登録部会 活動状況報告

1. 第 1 回新潟県がん登録部会
 - ・ 令和 6 年 6 月 11 日がんセンターにて開催 資料 1
 - ・ 議事録 資料 2
 - ・ がん登録部会会員名簿 資料 3

2. がん拠点病院 登録数 (2022 年登録数) 資料 4

3. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 がん登録部会
 - ① 5 月 28 日 Web 会議にて開催 資料 5
 - ・ 院内がん登録関連本年の予定
 - ・ QI データ提出等に関する予定
担当：医療政策部（部長 間野博行）へ変更
 - ・ 小児患者体験調査予定
担当：がん政策評価研究部へ変更
 - ② 院内がん登録公表内容
 - ・ 院内がん登録 2022 年全国集計報告書公開 (2024 年 1 月 29 日)
URL : https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/hosp_c/hosp_c_registry.html

4. その他
 - ・ 登録漏れを防ぐための工夫 資料 6

新潟県がん診療連携協議会
令和 6 年度 第 1 回がん登録部会 次第

日時 令和 6 年 6 月 1 1 日 (火) 1 4 時 0 0 分から
会場 新潟県立がんセンター新潟病院
がん予防総合センター 3 階 ネットワーク室

1. 開会

2. 議事

(1) 事務連絡・部会員名簿確認 (資料 1)

(2) 2022 年 県内拠点病院登録状況 (資料 2)

(3) 2023 年分登録状況ならびに問題点 (資料 3)

(4) 2024 年以降の登録における注意事項

(5) 副部会長の持ち回り順について

(6) その他・情報交換

・集計結果システムについて

・症例登録の漏れを防ぐための工夫について (資料 4)

3. 閉会

令和 6 年度 新潟県がん登録部会 議事録

- 1 日時 令和 6 年 6 月 11 日 (火) 14 : 00 から
- 2 場所 県立がんセンター新潟病院 がん予防総合センター ネットワーク室
- 3 議事
 - (1) 令和 6 年度部会員名簿 (資料 1)

ご確認頂き、変更等ある場合は事務局へ連絡する。
 - (2) 2022 年 県内拠点病院登録状況 (資料 2)

コロナ禍の登録数減少から持ち直してきている印象
 - (3) 2023 年分登録状況ならびに問題点
《2024 年度スケジュール概要》
 - ① 院内がん登録データ収集 (資料 3 - 1)
 - ア 全国集計のデータ収集期間
 - ・がん診療連携拠点病院 2024 年 7 月 8 日～8 月 9 日
 - ・拠点外施設 2024 年 8 月 19 日～9 月 20 日
 - イ 予後調査支援事業募集・データ提出期間 (支援対象症例年 : 2013 年 10 年予後)

2024 年 6 月 24 日～7 月 26 日
 - ウ 予後情報付き集計期間 (調査対象症例年 2012 年症例 10 年予後)

2024 年 7 月 8 日～8 月 9 日
 - ② QI 研究収集 (資料 3 - 2)
 - ア 調査対象症例年

2022 年症例に対する DPC データ 2021 年 10 月～2024 年 3 月を加工
 - イ データ収集期間
 - ・ 9 月下旬予定
 - ・ 医療政策部部長の交代もあり今後の動向に注目
 - ③ 小児患者体験調査の実施について (資料 3 - 3)
 - ・ 2024 年度に実施予定
 - ・ 院内がん登録 2022 年診断症例 18 歳未満の保護者宛に実施する予定
 - (4) 2024 年以降の登録における注意事項
国立がん研究センターからの提供情報は特になし

(5) 副部会長の持ち回り順について

事務局以外のがん診療連携拠点病院で部会員一覧表順に持ち回りで担当することとする。

(6) その他・情報交換

ア 集計結果システムについて

イ 症例登録の漏れを防ぐための工夫について（資料4）

院内がん登録の登録漏れを防ぐために行っている工夫について事前アンケートを実施し、情報交換を行った。

4 新潟県がん登録室からのお知らせ

全国がん登録では ICD-03.2 を使用することとなった。

また、ルール F は全国がん登録では使用しない。

これらは、国立がん研究センターのシステムにより自動に変換される。

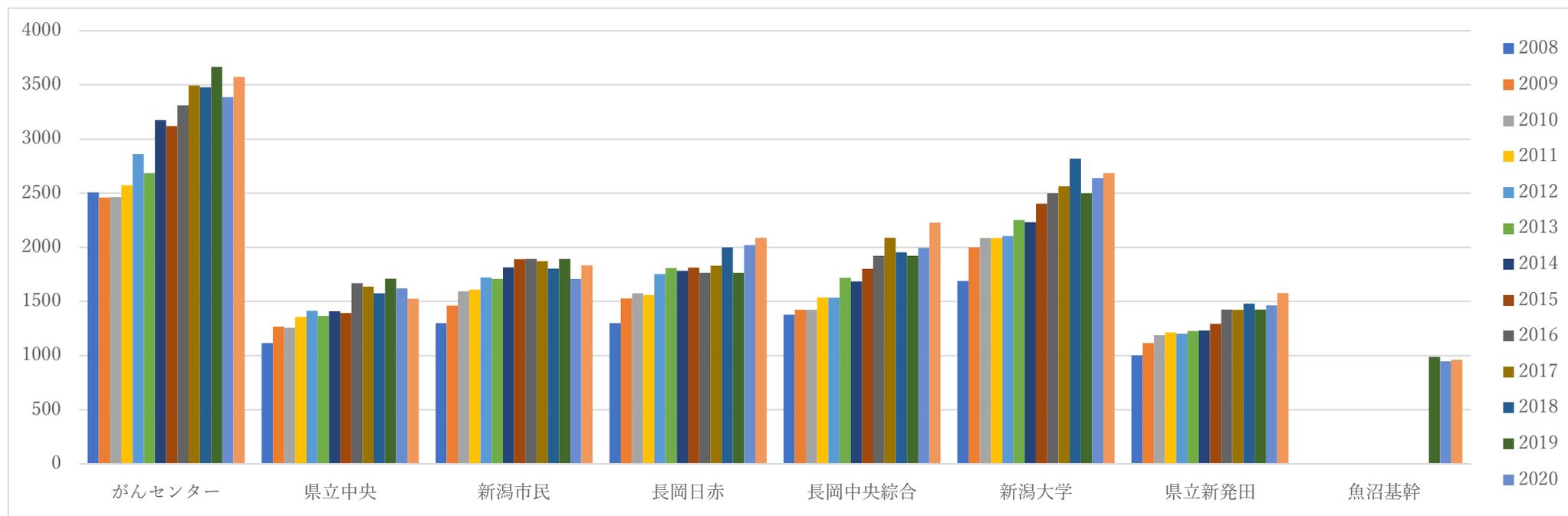
実務者側で特に作業は必要ないが、登録した内容が全国がん登録と違うことがあることをご理解いただくとともに、必要に応じて各施設に問い合わせることもある旨、ご了承いただきたい。

令和 6 年度 新潟県がん診療連携協議会 がん登録部会員一覧表

部 会 長	病院名	新潟県立がんセンター新潟病院
	所 属	消化器外科
	職 名	副院長
	氏 名	中川 悟

病院名	所属・職名	氏 名
新潟県立がんセンター新潟病院	皮膚科 副院長	竹之内 辰也
	消化器外科 副院長	中川 悟
	内科 情報調査部長	塩路 和彦
	病歴室 委託職員	関根 知香
	病歴室 委託職員	石川 千恵
新潟大学医歯学総合病院	がん登録室 室長	安達 聡介
	がん登録室 係長	伊藤 圭子
	がん登録室 主任	坂井 美希
	がん登録室 事務補佐員	佐藤 宏美
	がん登録室 事務補佐員	大島 陽子
	がん登録室 事務補佐員	寺谷 葉子
新潟市民病院	がん診療支援室 室長	佐藤 大輔
	がん情報管理室 室長	荒井 洋
	がん情報管理室 主査	揖斐 多恵子
	がん情報管理室 副主査	高畑 莉奈
	がん情報管理室 副主査	豊岡 真奈美
	がん情報管理室 副主査	吉田 春菜
新潟県立新発田病院	外科部長	塚原 明弘
	病歴室 (委託職員)	中村 亜耶
長岡赤十字病院	呼吸器外科 部長	篠原 博彦
	第一医事課 課長	渡辺 純雄
	第一医事課 病歴係 主任	小池 健
長岡中央総合病院	副院長 (外科部長)	河内 保之
	医療支援課 診療情報管理室 主任	矢引 智子
	医療支援課 診療情報管理室 事務員	河内 彩美
新潟県立中央病院	病理診断科 部長	酒井 剛
	病歴室 委託職員	黒田 彩未
	病歴室 委託職員	荻野 唯
魚沼基幹病院	消化器外科・一般外科部長	小杉 伸一
	腫瘍センター長	
	経営企画課参事	小林 ひとみ
	病歴・がん登録担当 (委託職員)	森下 遙
佐渡総合病院	医事課	菊池 玲子
	医事課	佐久間 祥
済生会新潟病院	医療情報センター センター長	車田 茂徳
	医療情報センター 病歴室係長	川端 沙織
	医療情報センター 病歴室主任	金澤 雅子
	医療情報センター 病歴室員	土田 陽彩
西新潟中央病院	病歴管理室 診療情報管理士	遠藤 吉志子
立川総合病院	外科 副病院長	蛭川 浩史
	診療情報管理室 診療情報管理士	今井 悠子
	診療情報管理室 診療情報管理士	成田 真美
柏崎総合医療センター	診療情報管理士	大谷 美佳
	診療情報管理士	柴野 雅子
上越総合病院	診療情報管理室 事務主任	田村 美和子
	診療情報管理室 事務員	今井 歩美
オブザーバー	新潟県がん登録室	内藤 みち子

資料4 2008-2022 県内拠点病院がん登録数



	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
がんセンター	2507	2459	2464	2573	2861	2686	3175	3120	3312	3494	3479	3668	3387	3575	3586
県立中央	1115	1268	1257	1356	1413	1367	1410	1394	1669	1638	1575	1710	1622	1526	1571
新潟市民	1301	1462	1594	1610	1722	1707	1815	1889	1892	1871	1803	1892	1708	1834	1918
長岡日赤	1301	1527	1576	1560	1753	1807	1782	1812	1765	1830	1999	1765	2021	2089	2045
長岡中央	1377	1422	1423	1536	1535	1719	1685	1801	1922	2089	1954	1922	1994	2227	2132
新潟大学	1690	2000	2087	2087	2105	2252	2232	2403	2499	2564	2820	2499	2640	2685	2547
県立新発田	1001	1116	1189	1214	1203	1227	1232	1293	1425	1423	1479	1425	1465	1578	1443
魚沼基幹												987	946	961	989

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会プログラム

日時 2024年5月28日(火) 13:00 ~ 15:00

(WEB 開場 12:50~)

会場 国立がん研究センター (WEB 開催)

Zoom 会議情報

<https://us02web.zoom.us/j/88086593292?pwd=N1hIUUEErNWdCVERldjkyckJiR3h5QT09>

ミーティング ID : 880 8659 3292

パスコード : 310880

プログラム

0. 資料報告事項

院内がん登録関連本年の予定

- ・ 予後調査支援事業、院内がん登録生存率・全国集計データ収集スケジュール
- ・ QI データ提出等に関する予定

1. 挨拶

国立がん研究センター理事長 中金 齊

国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センターセンター長 松田 智大

2. 報告

- ・ 院内がん登録関連本年の予定 (資料 1-1) がん登録センター 松田智大
- ・ QI データ提出等に関する予定 (資料 1-2) 医療政策部 間野博行

3. 質疑応答

4. その他・連絡

- ・ 小児患者体験調査実施について (資料 2) がん政策評価研究部 松岡豊

資料

- 1-1. 院内がん登録関連本年の予定 (収集・研修・試験日程_2024)
- 1-2. QI 研究スケジュールについて
2. 小児患者体験調査実施について

登録漏れを防ぐための工夫

資料6

<p>県立がんセンター新潟病院</p>	<p>マニュアル通り病名と病理検査実施情報からのリストアップを行っています。 画像診断のみで確定している症例が漏れやすい状況です。</p>
<p>新潟大学医歯学総合病院</p>	<p>・「院内がん登録運用マニュアル」に提示のある患者病名、病理情報、化学療法情報、放射線治療情報から登録候補の見つけ出しを行っています。</p> <p>患者病名については国がん提供の病名リスト（表1、表2の一部）、病理情報についてはこれまでに登録対象となった病理情報の診断名（組織型）を元に形態リストを作成し情報の絞り込みを行っています。</p> <p>当該年に登録漏れとなって未提出となってしまった症例があった場合はその原因を検証し、次回の見つけ出しに活かしています。</p> <p>例1：ICD-10コード「Z08悪性新生物〈腫瘍〉治療後の経過観察〈フォローアップ〉検査」が付与されていた症例を病名リストに追加（国がん提供の表1、2には未記載）</p> <p>例2：脳腫瘍については良性も登録対象のため診療科や検体の情報も加味した条件で見つけ出しが行えるように形態リストを修正。</p> <p>例3：病理診断名だけで良悪性の判断ができない症例はレポートの所見までを確認して見つけ出しを行う。</p> <p>・見つけ出しに用いる情報については、当該年の翌年1月までの情報を用いることで、病理結果が未着の症例や、病名付与のタイミングがずれている症例、他施設診断自施設治療開始に期間が開いた症例などの漏れを防いでいます。</p>
<p>新潟市民病院</p>	<p>病名からのケースファインディングにおいて、院内がん登録運用マニュアルに提示されている候補コード以外の病名コード（D350褐色細胞腫）からも登録があったことから、このコードも候補リストに入れている。</p>
<p>県立新発田病院</p>	<p>・マニュアルに沿ってリストを作成しているため、工夫点は特にありません。</p> <p>現状の方法だと登録漏れが出てくることがあるため、他病院の方法を参考にさせて頂き、登録漏れを防いでいきたいです。</p>
<p>長岡赤十字病院</p>	<p>当院では、ケースファインディングは、「院内がん登録運用マニュアル」以外の方法では行っていません。</p>
<p>長岡中央総合病院</p>	<p>電子カルテ上の病名、手術や内視鏡、処置や検査、医事レセプト病名にて、がんと診断された患者、またはがん疑いのリストを作成し、カルテを見て確認している。</p>

<p>県立中央病院</p>	<p>レセプト情報を参照し、放射線治療以外に、化学療法、ホルモン剤治療を行っている患者もリストアップしています。過去の病名でレセプト請求が通ってしまう場合は、新たに病名をつける先生方が少なく、登録が漏れてしまうパターンが多い為です。</p> <p>また、翌年の1～3月のケースファインディングを行い、登録漏れがないか確認をしています。</p>
<p>魚沼基幹病院</p>	<p>・死亡診断書の傷病名欄を確認する</p>
<p>佐渡総合病院</p>	<p>死亡診断書情報からも登録候補リストを作成しています。</p>
<p>済生会新潟病院</p>	<p>DPC様式調査、コーディング時に登録対象か確認しています。</p>
<p>西新潟中央病院</p>	<p>院内がん登録運用マニュアルの通り実施しています。</p>
<p>立川総合病院</p>	
<p>柏崎総合医療センター</p>	
<p>上越総合病院</p>	<p>当院では、院内がん登録運用マニュアルの5.候補の見つけ出し1) 系統的な登録候補リストに提示のあるg) その他の診療報酬情報に含まれるのかもしれませんが、下記の項目を追加で用いて見つけ出しを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療情報提供書 当院→他院、他院→当院、どちらの情報提供書も電カル上で一覧表示して内容を確認。 ・ 死亡診断書 がん病名について確認。 ・ 骨髄穿刺 病理診断によらず所見等より主治医が確定診断する場合がある。当院の血液内科は非常勤医師が外来診療するのみであり、診断後経過観察となる場合等、病名登録されないケースが多く、骨髄穿刺を行った患者は全件カルテを確認。